

(様式1)

有市教総C第441号

令和3年9月10日

文部科学大臣 殿

有田市長

望月 良男 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

有田市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和元年度

(担当)

有田市教育委員会教育総務課

住所：和歌山県有田市箕島

電話：0737-83-1111

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年9月

(2) 評価の方法

教育委員会教育総務課内において事後評価を行い、次期施設整備計画の検討を実施した。

4. 総合的な所見

施設整備計画の事業については、計画どおり実施することができた。次年度以降についても、計画的かつ効率的に事業の実施に努めることとする。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

田鶴小学校及び港小学校のトイレは洋式便器の設置数が少なく、また経年劣化も進行していたが、計画どおり整備したことにより、トイレの環境を改善することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
田鶴小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H31.7～H32.3	R1.10.21		
港小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R2.2～R2.3	R3.3.30		